

プレスリリース
報道関係者各位

2024年4月10日
休暇村気仙沼大島

**圧倒的なスケールで咲くツツジの名山 気仙沼市「徳仙丈山(とくせんじょうさん)」
5月中旬から下旬にかけて 50万本ものツツジが全山を朱に染めます
休暇村気仙沼大島では、「徳仙丈山ハイキング応援宿泊プラン」を販売します**

宮城県の北東端、気仙沼市に位置するリゾートホテル「休暇村気仙沼大島」(所在地：宮城県気仙沼市外畑、支配人：高田 靖) から車で約45分、標高710mの徳仙丈山(とくせんじょうさん)では、5月中旬から下旬にかけて約50haの広範囲に自生する50万本ものツツジが山全体を朱色に染め上げます。花の見頃に合わせて、今年も「つつじバス」が運行されます。また、休暇村気仙沼大島では、「徳仙丈山ハイキング応援宿泊プラン」を実施。散策マップをご用意しています。



約50haの広範囲に自生する50万本ものツツジが全山を朱色に染め上げます

◆徳仙丈山

徳仙丈山には、1950年まで銅を採掘していた「徳仙鉱山」がありましたが、閉山後は萱刈場や牧草地として利用されていました。山頂一帯の土が生育に適していたことからツツジの大群落に成長しましたが、ここまで見事になったのには、仲間数人で移植や下草刈りに取り組み育成、管理に尽力した故・佐々木梅吉さんの保護活動があったとのこと。地元人々からは「つつじ山の梅吉つあん」と呼ばれ親しまれていました。梅吉つあんの意思是現在「徳仙丈のつつじを愛する会」に引き継がれ、自然引き続き保護活動が行われています。

徳仙丈山の情報：気仙沼観光推進機構

<https://kesenuma-kanko.jp/tokusenjo/>



ツツジの回廊を登って山頂までは約40分です

【休暇村気仙沼大島 徳仙丈山ハイキング応援宿泊プラン】

日本屈指のツツジの名山「徳仙丈山」。シーズンには大島の亀山からも朱に染まる徳仙丈山が望めます。徳仙丈山には登山口が2か所あり、気仙沼側の登山口から山頂（710m）までは約40分。登山口付近からツツジが一带に広がっているため、山頂まで十分にツツジの鑑賞を楽しめます。休暇村気仙沼大島では、散策に行かれるご希望の方に「徳仙丈山散策マップ」をご提供します。

期間：2024年5月6日（月）～

2024年5月31日（金）

料金：平日2名1室利用 1泊2食付き

大人1名 14,500円（税込）～

※「徳仙丈山散策マップ」の提供はなくなり次第終了となります



山頂からは遠くリアス式海岸の美しい景観と、眼下の山全体を彩るツツジとのコントラストは絶景です



休暇村気仙沼大島から徳仙丈山気仙沼側の登山口までは車で約45分

（地理院地図（電子国土web）使用）



「気仙沼海鮮浜焼き会席」は、帆立、牡蠣、メカジキなどの旬の魚介類を、無煙ロースターで焼きながらお楽しみいただく会席です

◆休暇村気仙沼大島

2019年に気仙沼大島大橋が、2021年には気仙沼湾横断橋が開通し、よりアクセスが便利になった、東北最大の有人島、気仙沼大島に立つリゾートホテルです。2020年にリニューアルオープンし、快適に「浜焼き」が食べられるレストランや暖炉を囲む中庭、のんびりお茶を飲みながら過ごすブックラウンジ、快適なプレミアム和洋室にバルコニー付和洋室が誕生しました。大自然の中、ハイキング、サイクリングやマリンスポーツなどアクティビティも充実しています。

所在地：〒988-0603 宮城県気仙沼市外畑16

支配人：高田 靖

URL：https://www.qkamura.or.jp/kesen/



2020年4月にリニューアル。ロードバイクをフロントからそのまま持ち込めるお部屋もできました

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村 気仙沼大島 担当： 及川 大志 / 吉田 駿之介

TEL : 0226-28-2626 FAX : 0226-28-2627

MAIL : kouho_pr@qkamura.or.jp